

まちエネ協議会 DB 部会 座談会兼視察 開催報告

日時：2019年4月25日(木)、14:30～17:30
場所：静岡ガス本社ビル
会合：第8回座談会 兼 静岡ガス本社ビルの視察
主催：街づくりエネルギーマネジメント推進協議会 エネルギーサービス DB 部会
協力：静岡ガス
テーマ：「持続可能な超スマート社会を実現するエネルギーサービス DB の構築戦略」

視察：1) 概要紹介 (佐野氏)
2) 施設見学
① 「本社ビル省エネ設備」 (佐野氏)
議題：1) 関連話題の提供と意見交換
① 「プロシューマーの活躍する時代へ」 (中井氏)
2) テーマ討論
① 「規制改革ホットラインへの提案」
② 「これまでの座談会での論点整理」

座長	： 早稲田大学	高口 洋人氏
司会	： エコまちフォーラム	中丸 正 氏
幹事	： 日立製作所	古谷 雅年氏
補佐	： 日立製作所	小林 秀行氏
討論者	： 静岡ガス	中井 俊裕氏
	しずおか未来エネルギー	服部乃利子氏
	日本エネルギー経済研究所	工藤 拓毅氏
	日建設計総合研究所	河野 匡志氏
	日本電気	内藤 政宏氏
	静岡ガス	笹原 拓郎氏
	静岡ガス	増田 敏也氏
案内者	： 静岡ガス	佐野 真浩氏

1. 概要

2019年4月25日(木)、静岡ガスにて、街づくりエネルギーマネジメント推進協議会 エネルギーサービス DB 部会 (部会長：早稲田大学/高口洋人教授) 主催により、「持続可能な超スマート社会を実現するエネルギーサービス DB の構築戦略」と題した第8回座談会が開催された。今回の座談会は静岡ガス本社ビルの最先端の省エネ設備の視察も兼ねている。第1～7回までの座談会では、テーマに関連して計16件の話題提供をいただいた。第8回では静岡ガスから1件の話題提供をいただく。また、2019年5月に規制改革ホット

ラインへ提出予定の提案や過去の座談会における論点についても議論する。本座談会の取組状況や論点、成果の一部については、2019年7月に開催予定のシンポジウムの際でも報告する。

2. 視察

静岡ガスの佐野氏より、2013年竣工した本社ビルの最先端の省エネ設備を案内いただいた。本社ビルは、2016年の「省エネ大賞 経済産業大臣賞」ほか計12件もの表彰を受けている。また、これまでの設備見学者はのべ約7,000名にも及んでいる。設備見学では、再生可能エネルギーを取り入れる太陽光・太陽熱設備、デ



シカント空調設備、煙突効果による自動開閉式の排気窓、居室内のタスク&アンビエント空調、地元の木材を使った木製ルーバーなどを丁寧に説明いただいた。職員の省エネ意識をより高めるために、単に自動化するだけでなく気づきを与える工夫も随所に見られた。

3. 話題提供と意見交換

第8回座談会では、静岡ガスの中井氏より「プロシューマーの活躍する時代へ」と題して、シャリエ長泉グランマックスでの取り組みについての説明とプロシューマーであることの意識付けに関する問題提起があった。一括受電のマンション2棟において、



190戸それぞれにエネファームが配置され、各戸で自家消費するとともに余剰分をマンション内で融通している。マンション全体の電力消費に対する割合を年間で見ると、各戸での自家消費が1/3、他の家への融通が1/3、一括受電が1/3になっている。各家庭に配られるiPadでは、エネルギーの利用状況の確認だけでなく共用施設の予約など多目的なサービスが利用でき、日ごろから各戸がプロシューマーであることを意識する工夫がされている。

4. 規制改革提案に向けた討論

座談会の幹事である古谷氏から、2019年5月の規制改革ホットラインに、街エネ協議

会から提言する 6 件の要望案について説明があった。そのうち今回の座談会での議論を踏まえ、「エネルギー基本政策は 3E+S から 5S へ」「間接オークション制度の取引量最小単位」「特定供給の審査基準」「電力取引量データのオーナーシップ」「スマートメーター情報を活用した空家情報の提供」の 5 件について提案する。

5. 論点整理

座談会の幹事である古谷氏から、第 7 回までの座談会での討論された論点のうち、今後の座談会でも引き続き議論したい 4 つのテーマ「エネルギー統計」「建物の省エネ設備のチューニング」「データ利活用推進のためのセーフネット」「電気自動車駐車場の地域における役割」について要点説明があった。これらに加え、座談会参加者からは、MaaS(Mobility as a Service)や EaaS(Energy as a Service)についても掘り下げたいとの要望もあった。次回以降の座談会で継続的に討議する。

以上